

## 中国における有機米の生産と流通について

日時：2023年6月18日（日） 10：00～12：00

場所：東久留米市生涯学習センター 第4集会学習室

講師：朴敬玉さん（帝京大学経済学部准教授）

参加費：無料

### ■講演内容

現在、食の安全や地球環境の保全、さらに農村地域の活性化のために有機農業が注目を浴びています。近年、中国でも人々の健康への関心が高まり、2000年以降、緑色・有機食品への需要が堅調に伸びています。

本報告では、まず、有機農業の定義について検討したうえで、2000年代以降、中国における有機産品の法制化過程を概観します。そして、中国における有機米の生産、流通状況を、最後に黒龍江省一般農村における有機米生産への取り組みや流通の現状を分析します。

### ★講師自己紹介

朴敬玉（パクケイギョク）

1977年に中国吉林省で生まれる。2000年、中国で大学卒業後、日本に留学する。2011年、一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了し、博士（社会学）学位を取得する。日本学術振興会外国人特別研究員（PD）、一橋大学経済学研究科特任講師などを経て、2022年より帝京大学経済学部准教授。専門は東アジア社会経済史、中国農業経済。単著『近代中国東北地域の朝鮮人移民と農業』（御茶の水書房、2015年）では、中国東北地域のジャポニカ米の生産がどのように開発、普及されたのかを明らかにしている。

